

障害者差別解消ワーキンググループ報告

【差別解消協議会で今後協議していく内容】

◆手をつなぐ親の会

- ・支援級の1クラスの人数が多い。学習、作業のペース別に組を分けてほしい。

◆身体障害者福祉会

- ・障害者と一緒に過ごす環境が小さいころから身近にあるとよい。
- ・自動車教習所に障害者用の車両がないため、運転免許を取ることができない。教習所が限られている。高齢者講習も受けられる教習所が限られている。
- ・電車やタクシーで介助者がいないことで乗車拒否されたことがある。

◆視覚障害者福祉協会

- ・確定申告について、イータックスに力を入れているが、視覚障害者は操作できないので、申告会場に行く必要がある。待ち時間が長い。
- ・横断歩道の白線が薄くなっていると見えないため、道路のどこを渡っていいのかわからない時がある。
- ・毎日のように盲導犬と出かける。以前市内の飲食店（個人経営）に盲導犬を理由に入店拒否された。飲食店等（医療機関、宿泊施設）に向けて、合理的配慮の周知をしてほしい。

◆聴覚障害者の会

- ・安いパックツアーに参加したいが、「誰と参加しますか・」と聞かれ、夫もろう者のため、そのことを伝えると、断られた。
- ・ろう者のことを少し勉強してほしい。小学生はすぐ覚えるので、小学校で研修とかして小学生にもっと覚えてほしい。